



みんなの図書館 3月号

茨城町立図書館 〒311-3131 東茨城郡茨城町小堤 1037-1

TEL 029-240-7131 FAX 029-240-7132

PC <http://www.lib.t-ibaraki.jp/> 携帯電話 <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/>

ibaraki/mobile/index.do

(スマートフォン用)



和風月名

くれのはる(晩春) さくらづき(桜月) さはなさつき(早花咲月)
しめいろつき(染色月) はるをしみつき(春惜月) ひなつき(雛月)
そしてやよひ(彌生) さあ、ここまでくれば分かりますよね。
これ全部3月の「異名」なんです。これらの異名は「万葉集」や
「日本書紀」にも登場し、とても古くから使われていたそうです。
旧暦を用いているため実際の季節感とは1~2カ月ほどのずれが生
じますが、日本の季節の移りかわり、生活、文化を伝えてくれてい
ます。ちなみに「弥」は「いよいよ」、「生」は「草木が生い茂る」
という意味です。まさに暦の上では「春」ですね。



茨城町立図書館開館25周年記念抽選会

図書館は令和3年11月に開館25周年を迎えました。そこで、日頃の皆様からのご愛顧に感謝し、図書カード、購入雑誌の付録があたる抽選会を実施します。ご家族おそろいで図書館にお越しください。

日時 令和4年3月26日(土) 午前10時 ~ 午後3時(景品がなくなり次第終了)

場所 図書館入口 ロビー

参加対象 開催日当日の貸出しレシートをお持ちいただいた方

絵本となかよし

3月10日(木)

3月24日(木)

AM10:30

図書館 おとぎのくに



しゅゆきひめの おはなし会

3月12日(土)

PM 2:00

3月26日(土)

AM 11:00

図書館 おとぎのくに



☆ どちらのおはなし会も、参加人数により2F視聴覚室でおこなうことがあります。

☆ おはなし会は予告なく、変更・中止することがあります。

◆ 休館日 月曜・第3木曜・第4日曜 ◆ 開館時間 火~金 9:30~18:00 土日祝 9:30~17:00

新刊☆新着本のご案内



◆ 一般書

- いえ (小野寺史宜)
- 信長、鉄砲で君臨する (門井 慶喜)
- O ZERO (堂場 瞬一)
- 階段ランナー (吉野万理子)
- 作家と珈琲 (平凡社編集部)
- 家族 (村井 理子)
- 威風堂々 上・下 (伊東 潤)
- 一冊でわかる鎌倉時代 (大石 学)
- あずかりやさん 5 (大山 淳子)
- 寂聴さんに教わったこと (瀬尾まなほ)
- 老後とピアノ (稲垣えみ子)
- 僕とアリスの夏物語 (谷口 忠大)

◆ 児童書

- じゅう じゅう じゅう (あずみ 虫)
- かいじゅうたくはいびん (澤野 秋文)
- ほしのおんがくかい (齋藤 楨)
- コロケころくまくん (志村まゆみ)
- ぼく (合田 里美)
- わたしのアメリカンドリーム (ケリー・ヤン)
- あしたへの翼 (中島 信子)
- 大どろぼうジャム・パン 5 (内田麟太郎)
- 君色パレット (戸森しるこ)

あの名作をマンガで!?

図書館はおかしい本ばかりと思っていませんか?実はコミックコーナーもあるんです。ちょっとむずかし気な本をマンガでご案内します。

- | | |
|-----------|----------|
| 「人間失格」 | 太宰 治 |
| 「舞姫」 | 森 鷗外 |
| 「リア王」 | シェイクスピア |
| 「武士道」 | 新渡戸稲造 |
| 「リ・ミゼラブル」 | ユゴー |
| 「学問のすすめ」 | 福沢諭吉 etc |

今、読みたい本 - 春が待ち遠しいです

『たんぽぽのおくりもの』 作 片山 令子
春になる前に冬ごもりから目覚めてしまったクマの子コロ、まだたっぷり残った雪の中を散歩に出かけます。「くん くん くん。はるのにおいがするぞ。」春を探してどんどん歩いていくうちに、日が暮れて帰り道がわからなくなってしまいました。すると・・・。

芥川賞・直木賞 決定!!

☆芥川賞

『ブラックボックス』 砂川 文次

☆直木賞

『塞王の盾』 今村 翔吾
『黒牢城』 米澤 穂信

※ 芥川賞・直木賞の候補作品もあります

図書館カレンダー

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■ は休館日

図書館員のひとりごと

この図書館報も今月で 300 号になります。記念すべき第 1 号は、1997 年(平成 9 年) 1 月 1 日号です。ちょうどゆうゆう館での図書館オープンに併せて発行されました。当時の館報をみると、入館者はなんと 1 日で 1,000 人を超えていたとのこと!驚きです。大繁盛でしたね。館報もそれから 25 年。まだまだがんばって書いていきますので、どうぞよろしく願います。